

令和8年度有料老人ホーム検査実施方針

三重県内に設置された有料老人ホームの検査については、「三重県有料老人ホーム設置運営指導指針」（以下「指導指針」という。）、「三重県有料老人ホーム設置運営指導要綱」及び「三重県有料老人ホーム検査要領」に則り、次の事項を主眼とした検査を実施する。

1 有料老人ホームの居住環境について

有料老人ホームの運営において、良好なサービス及び居住環境の下で入居者が安心して生活ができるよう、適切な施設の運営が図られているか。

2 入居募集等について

- (1) 入居募集に当たり、有料老人ホームが、高齢者向け住まいへの入居を希望する者に関する情報の提供等を行う事業者（以下「情報提供等事業者」という。）と委託契約等を締結する場合は、社会保障費の不適切な費消を助長するとの誤解を与えるような手数料の設定を行っていたり、設定に応じていたりしていないか。
- (2) 情報提供等事業者に対して、入居者の月額利用料等に比べて高額な手数料と引き換えに、優先的な入居希望者の紹介を求めているか。

3 職員配置関係について

入居者の数及び提供するサービスの内容に応じた職員を配置するとともに、介護サービスを提供する有料老人ホームにあつては、介護サービスに従事する職員と明確に区分しているか。

4 虐待防止について

虐待防止のための対策を検討する委員会の開催、指針の整備、職員に対する研修の実施及び担当者の設置等の取組が行われているか。

5 身体拘束について

- (1) 身体拘束の原則禁止について、職員に周知徹底されているか。また、やむを得ず身体拘束を実施する場合には、適切な手続きで行われているか。
- (2) 身体的拘束等の適正化のための対策を検討する委員会の開催、指針の整備及び職員に対する研修の実施等の取組が行われているか。

6 感染症等対策について

感染症等の発生及びまん延の防止のための対策を検討する委員会の開催、指針

の整備、研修及び訓練の実施等の取組が行われているか。

7 危機管理への取組について

- (1) 非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に職員に周知するとともに、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。
- (2) 感染症又は非常災害の発生時において、入居者に対する処遇を継続的に行えるよう、業務継続計画（BCP）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じているか。

8 事故防止対策及び苦情対応について

- (1) 事故が発生した場合の対応やその発生を防ぐための対策が図られているか。また、事故等の内容を分析して傾向を把握し、事故防止に役立てているか。
- (2) 苦情への対応及びサービス向上に対する取組が適切に行われているか。

9 職場におけるハラスメント対策について

セクシャルハラスメント、パワーハラスメント及びカスタマーハラスメントの防止のための方針の明確化等必要な措置を講じているか。